



神奈川県内における振り込め詐欺発生状況等について



平成29年5月版
神奈川県警察本部
生活安全総務課

1 振り込め詐欺認知状況

	平成29年4月末		前年同期比	
	件数	被害総額	件数	被害総額
振り込め詐欺	593	約13億3,500万円	+218	+約1億8,600万円
オレオレ詐欺	394	約8億4,700万円	+134	+約3,800万円
架空請求詐欺	70	約2億9,500万円	+21	+約5,600円
融資保証金詐欺	2	約600万円	-2	-約1,900万円
還付金等詐欺	127	約1億8,800万円	+65	+約1億1,100万円

2 情報掲示板

キャッシュカードをだまし取る詐欺被害が増加!!

キャッシュカードを直接だまし取る詐欺被害は、4月末現在、117件（前年同期比+99件）と増加傾向にあります。

この手口は、実在するデパートや百貨店の従業員を装い、

「あなたのクレジットカードを使って買い物しようとしている人がいる」

「クレジットカードで〇万円の買い物をしていますが、間違いありませんか」

などと連絡してきて、被害者が「身に覚えがない」と伝えると、

「あなたのカードが不正に使われている」

「あなたのカードが偽造されている」

と不安をあおります。その後、全国銀行協会などを名乗る犯人から電話があり、

「あなたの口座が危ないので、キャッシュカードを

取り替えます」

などと話し、手続のためと言って暗証番号を聞き出した後、直接キャッシュカードを受け取りに来るといふものです。

騙された方が他の人と接触する機会をなくし、金融機関職員などの声掛けを受けないようにすることにより、被害の未然防止が難しくなっています。



〇〇デパートの者ですが、あなたのクレジットカードを持っている人がいます。

金塊を購入させるオレオレ詐欺の手口

この手口は、通常のオレオレ詐欺と同様に息子や孫を装い、「カバンをなくした。」「お金が必要。」などと言ってお金を要求するものですが、現金を受け取るのではなく、金塊を購入させて、その金塊を受け取る手口となっています。

犯人からの指示で、金販売会社に金の購入を申し込ませ、金融機関窓口で、その金販売会社宛に金の購入費用と言って振り込んでもらいます。その後、受け取り役の犯人が金を受け取るというものです。

実在する金販売会社への振込であり、金販売会社としても、金の購入であるため振り込め詐欺の被害者とは気づきにくくなっています。普段、金の購入をしない高齢者が、突然金を購入するなど、不自然な取引の場合には注意が必要です。